

『高校世界史』（世 B307） おもな修正・変更箇所一覧（小社ホームページにも掲載されています。）

ページ	行	
17	5~6	前 12 世紀ころより <u>セム語系の人々が特色ある活動をはじめた。</u>
18	1~2	彼らのもちいた <u>文字はギリシアに伝わってアルファベットに発展し、</u> のちの
19	18	ギリシア系の <u>セレウコス朝</u> にうけつがれた。 前 312~前 64
39	地図	「 <u>海の道</u> 」とおもな産物 <u>ソファアラ</u>
69	14	そのため <u>ムスリム商人</u> たちは、
70	12~13	13 世紀末にはスマトラ島にイスラーム <u>国家</u> が成立した。
101	地図	11 世紀後半の <u>東アジア</u> <u>チベット(吐蕃)</u>
103	地図	12 世紀頃の <u>アジア</u> <u>チベット(吐蕃)</u>
111	地図	13 世紀の <u>世界</u> <u>トゥルファン</u>
122	3~4	ティムール朝をたてて <u>西トルキスタン</u> を統一し、
130	1	<u>ルネサンスの三大巨匠</u> にかぞえられている。
132	地図	<u>新旧両教派の分布</u> (凡例) <u>地域</u> でのカルヴァン派の呼称
164	人物コラム	<u>グラッドストーン</u> <u>のちに彼は伯爵位の授与を拒否し、</u> 「偉大なる平民」とよばれた。
165	14~16	ナポレオン 3 世と <u>密約を結んだうえ、</u> 1859 年にオーストリアとたたかい、
166	人物コラム	<u>ビスマルク</u> <u>対立していたヴィルヘルム 2 世と 94 年に和解するが、</u>
169	地図	<u>ラテンアメリカの独立</u> エクアドル <u>1822</u> (1830)
171	地図	<u>アメリカ合衆国の領土拡大</u> ロングアイランド島を「独立当時」の色に変更

- 172 表 19世紀の代表的な作家・音楽家  
ショパン [ポーランド] ……ロマン派
- 177 25~26 ウラービー（オラービー）がたちあがるが,
- 179 地図 東南アジアの植民地化  
九竜半島南部（英）1860  
香港島（英）1842
- 190 6 06年に労働党へと改称した。
- 193 地図 アフリカにおける列強の植民地（20世紀初め）  
ガンビアを「イギリス領」の色に変更
- 195 人物コラム サバタ  
現在でも、メキシコ南部の州では、
- 196 図版 第一次世界大戦前の同盟・協商関係  
露仏同盟の成立時期を 1891~94 成立に変更
- 196 22 九竜半島北部
- 197 地図 東アジアにおける列強の勢力圏  
香港島1842（英）  
新界（九竜半島北部と付属島嶼）1898（英租）
- 198 図版 日露戦争前の国際関係  
露仏同盟  
(1891~94 成立)
- 202 地図 アジア・アフリカのおもな民族運動・反帝国主義運動  
ウラービー運動、マフディー運動  
立憲革命 1905~11  
対馬を地の色に変更  
済州島を「抵抗運動のおこった地域」の色に変更
- 206 3~4 臨時政府の首相となったケレンスキー
- 212 図版 cap 三・一独立運動……写真はソウルでの女性によるデモ
- 215 地図 第一次世界大戦後の西アジア  
キプロス島を「英領・英委任統治」の色に変更  
アラビア半島南部の領域を変更
- 230 コラム ホー=チ=ミンの遺言(図版 cap) インドシナ戦争(1950年)でのホー=チ=ミン
- 243 10~11 1985年にソ連の書記長となったゴルバチョフは、  
1931~（在任1985~91）